



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 106 号

R5.3.28

文責 中西 勉



進級への決意が感じられた「令和4年度 修了式」

先週24日(金)に、「令和4年度 修了式」を行いました。式は体育館で行いましたが、新型コロナやインフルエンザの感染予防のため、5年生全員と1～4年の学年代表者だけが体育館に入りました。式では、この一年の締めくくりにあふさわしい、心地よい緊張感が感じられました。そして、5年生からは「最高学年になるという決意」が、1～4年生からは「さらに自分の力を伸ばすという強い思い」が伝わってきました。

来月4月6日(木)の始業式・入学式から、令和5年度の学校生活がスタートします。一つ上の学年に進級し、やる気と元気にあふれた子供たちに会えるのが今から楽しみです。



▲学年を代表して修了証を受け取る児童

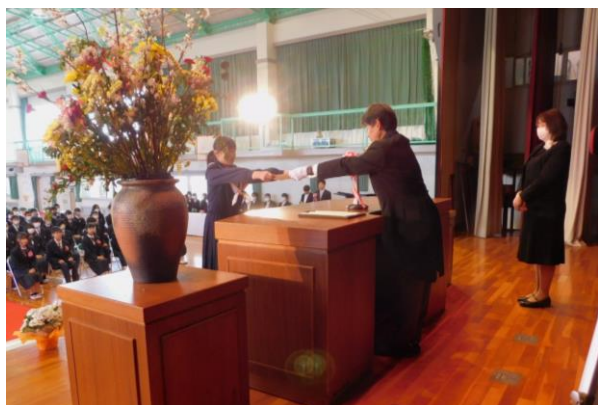


「12名のための卒業式」

晴天に恵まれ、校庭の満開の桜に彩られた本日、インフルエンザ等で20日(月)の卒業式を欠席した12名のために、改めて卒業式を行いました。マスクを外し、元気な笑顔を見せてくれた12名は、担任の呼名に対して真剣な眼差しで返事をして、立派に卒業証書を受け取ることができました。こうして二度に渡る卒業式を経て、卒業生114名全員が、晴れて本校を卒業しました。



今日の卒業式では、20日に卒業証書を受け取った多くの卒業生が、12名と一緒に卒業の歌である『絆』を歌うために応援に駆けつけてくれました。文字通り、卒業生の深い“絆”を感じた瞬間でした。「12名のための卒業式」は、友の温かさに包まれたいつまでも心に残るものとなりました。



▲凛々しい表情で卒業証書を受け取る卒業生



▲友の温かさが伝わってきた『絆』を歌う卒業生たち

(※今年度も「ふお～ゆ～」を読んでくださり、本当にありがとうございました。令和5年度は、4月6日(木)、第107号から再開予定です。)